

農林水産省登録
第22801号



殺ダニ・殺虫剤

サフオイル[®]乳剤

Suffoil

調合油乳剤 1ℓ

一步上の物理防除剤
残効性・殺卵効果もあるんです！

有機JAS
使用可能農薬



天然由来
紅花から抽出



サフオイル乳剤の特長

- 物理的に作用する剤であり、抵抗性が発達するおそれがあるため連続散布が可能です。
- 既存の薬剤に対して抵抗性の発達したハダニ類及びコナジラミ類にも効果を発揮します。
- ハダニ類への残効性が認められています。
- 殺卵活性も認められ、ハダニ類及びコナジラミ類の全発育ステージに対して有効です。
- 天敵や有用昆虫に対する影響が小さく、IPM(総合的病害虫管理)に適しています。
- 有効成分は食用の植物油なので、安心して収穫前日まで散布可能です。
- 有機農産物の日本農林規格(有機JAS)別表2に適合する農薬です。

本製品は、国立研究開発法人理化学研究所の研究成果が利用されています。

®はOATアグリオ(株)の登録商標



OATアグリオ株式会社

殺ダニ・殺虫剤
サフオイル[®]乳剤
Suffoil
調合油乳剤

・有効成分：調合油(サフラワー油及び綿実油の含量として)97.0%
・毒 性：普通物(毒劇物に該当しないものを指して言う通称)
・規 格：1ℓ×12本/ケース

滴 適用病害虫の範囲及び使用方法

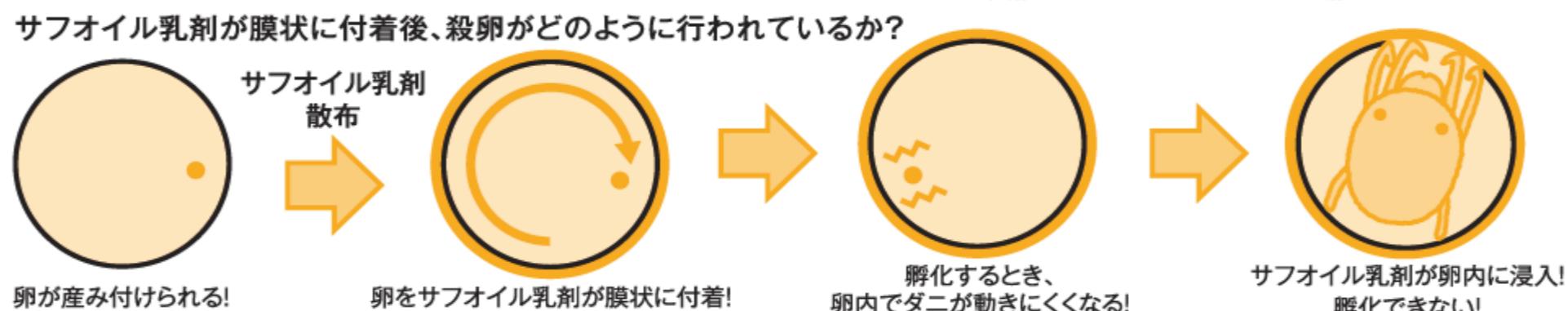
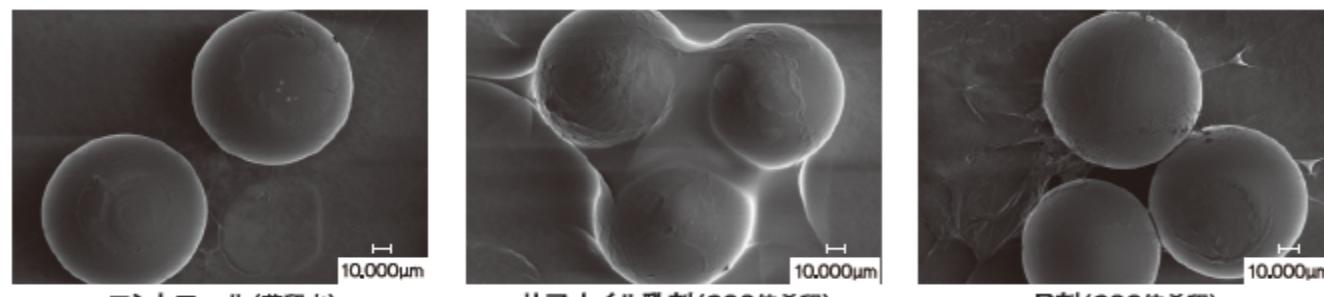
2020年9月現在の登録内容

| 作物名 | 適用病害虫名 | 希釈倍数 (倍) | 使用液量 (10a当たり) | 使用時期 | 本剤の 使用回数 | 使用方法 | 調合油を含む 農薬の 総使用回数 |
|---------------------------|--|-------------|------------------|--------|-------------|-----------|------------------------|
| かんきつ | ミカンハダニ | 500 | 200~700 ℥ | | | | |
| 野菜類 (いちご、トマト、ミニトマトを除く) | ハダニ類 | 300~500 | | | | | |
| | チャノホコリダニ コナジラミ類 うどんこ病 | 300 | 100~500 ℥ | 収穫前日まで | | 散布 | |
| いちご | ハダニ類 | 300~500 | | | | | |
| | 300 | — | | 定植前 | | 2~10秒間苗浸漬 | |
| トマト ミニトマト | チャノホコリダニ トマトサビダニ コナジラミ類 うどんこ病 | 300 | 100~500 ℥ | 収穫前日まで | | 散布 | |
| 花き類・観葉植物(きくを除く) | ハダニ類 | 500 | | | | | |
| きく | | 300~500 | | 発生初期 | | | |

殺卵活性の メカニズム

[応用動物昆虫学会2018 高田ら(東京農工大)発表]

サフオイル乳剤は、卵表面およびその周囲の糸に膜をはったように付着する。



殺虫活性がある上に、殺卵活性があることで次世代に繋がせない。

滴 上手な使い方

- 対象病害虫の発生初期に散布してください。
- 葉の裏にムラなくかかるように十分な液量を散布してください。
- 残効性が短いので、病害虫の発生量が多い場合または周辺圃場からの飛び込みが多い場合には数日間隔(5~10日)で連続散布してください。
- 乾きにくい条件下では散布を控えてください。
- 展着剤の加用をお勧めします。
- *展着剤の種類によっては薬害を助長するおそれがあるので事前に薬害の有無をご確認ください。

使用上の注意事項

- 使用前には必ず容器を振り、使用量にあわせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液の調製に際してはよくかき混ぜ、散布液調製後は、攪拌しながらできるだけ速やかに散布してください。
- 葉の裏へていねいに散布してください。
- 散布量は対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法にあわせて調節してください。
- 残効性が短いため害虫の増殖や圃場外からの飛び込みが活発なときは、数日間隔で連続散布するか、他剤との輪番で使用してください。また、害虫の発生初期に散布してください。
- 軟弱徒長苗では薬害を生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- 高温時の散布は薬害の生じるおそれがあるので使用をさけてください。
- カーネーションに使用する場合、葉表面のブルームが溶脱する等の薬害を生じる場合があるので、初めて使用する場合は使用者の責任において事前に薬害の有無を十分に確認してから使用してください。
- 容器は圃場などに放置せず、3回以上洗浄し、適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けてください。
- 苗浸漬の際は不透性手袋などを着用してください。

● 使用前にはラベルをよく読んでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 空容器等は圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ● 防除日誌を記帳しましょう。

OATアグリオ株式会社
<https://www.oat-agrio.co.jp/>
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-3-1

コールセンター: ☎ 0120-210-928 (9:00~12:00, 13:00~17:00)
(土日・祝日をのぞく)

2009TS